

社報タイトル「邁進」は社内で掲げる平成31年の標語です。

発行責任者 / 小林 政 氏

発行日 / 2019年1月1日

● 会計 ● 相続 ● 経営コンサルテイング

SPRAYASHI GONDON

## 小林合同会計

代表社員 税理士 小林 政 氏    代表社員 税理士 小林 政 仁  
 税理士 山野 基 尚    税理士 須賀 保 雄

税理士法人 小林合同会計  
 〒332-0032 埼玉県川口市中青木1丁目1番25号  
 TEL: 048-253-5668 FAX: 048-253-7602  
 URL: <http://www.e-cg.co.jp>

## 2月の税務

- 2月1日から3月15日まで（申告期限）
  1. 前年分贈与税の申告
- 2月12日（申告期限）
  2. 1月分源泉所得税・住民税の特別徴収税額の納付
- 2月28日（申告期限）
  3. 12月決算法人及び決済期の定めのない人格になき社団等の確定申告  
 <法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・(法人事業所税)・法人住民税>
  4. 3月、6月、9月、12月決算法人の3月ごとの期間短縮に係る確定申告  
 <消費税・地方消費税>
  5. 法人の1月ごとの期間短縮に係る確定申告  
 <消費税・地方消費税>
  6. 6月決算法人の中間申告  
 <法人税・消費税・地方消費税・法人事業税・法人住民税>（半期分）
  7. 消費税の年税額が400万円超の3月、6月、9月決算法人の3月ごとの中間申告  
 <消費税・地方消費税>
  8. 消費税の年税額が4,800万円超の11月、12月決算法人を除く法人・個人事業者の1月ごとの中間申告（10月決算法人は2か月分）  
 <消費税・地方消費税>



## 謹賀新年

2019年の年頭にあたり 皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年消費税率10%へ引き上げ、軽減税率制度導入元年です。昨年12月14日、2019年度与党税制改正大綱が決まりました。今年10月の消費税の税率10%引き上げに伴う反動減対策を重視し、車と住宅の減税措置の拡充です。日銀の試算では、消費税率を10%に引き上げた場合、家計の直接的な負担は5.6兆円となり、ここから軽減税率により1兆円、そして教育無償化で1.4兆円など家計に還元される分を差し引くと実質的な家計負担増は2.2兆円の計算です。さらに、税率10%引き上げに伴う反動減対策として車と住宅あわせて1670億円の減税をアピールしています。

これからの高齢化社会(多死社会)で、老後の資産形成や遺産の処理、相続税の問題が顕著に表れてきます。経済産業省によると、この20年間で中小企業の経営者の年齢分布は、47歳から66歳へ高齢化、2020年ごろには数十万人の「団塊の世代」の経営者が引退時期となります。

中小企業の競争力の源泉は「社長」自身であります。社長自らが築いた社風、ノウハウ、社員の協調力、取引先に対する信用、同業者、業界、金融機関等に対する結びつき、これら全てを同じ様に後継者に引き継ぐことができれば、100年企業も夢ではないと思われます。

昨年6月、当事務所の特別講演会の講師 唐池恒二様の講演が思い出されます。先生は、九州旅客鉄道(株)代表取締役会長で、車内でゆっくりと過ごしながら九州各地を回る事ができる周遊型寝台列車「ななつ星 in 九州」の考案者です。九州の7つの県を星になぞらえ、7つの車輦で九州の人たちを星のように輝かせたいという思いも込めました。講演会は、「夢みる力が『気』を作る」というテーマです。仕事や人生において、最も大切にしてきた言葉は「気」です。



気が満ち溢れた人は必ず勝利する。気が満ち溢れた職場は必ず元気になる。気が満ち溢れた店は繁盛する。気が満ち溢れた会社は業績がどんどん良くなる。そしてリーダーとして備えたい資質として①夢みる力 ②気を高める力 ③伝える力 ④気づく力 ⑤逃げない力の5つを上げています。これからの企業の存続、事業承継のための一助となればと思います。

今年も皆様とともに我々社員一同いち早く的確、適切な広報と最善の対応を心がけて参りますのでよろしくお願い申し上げます。皆様の事業のご繁栄とご健勝を祈念し新年のご挨拶と致します。

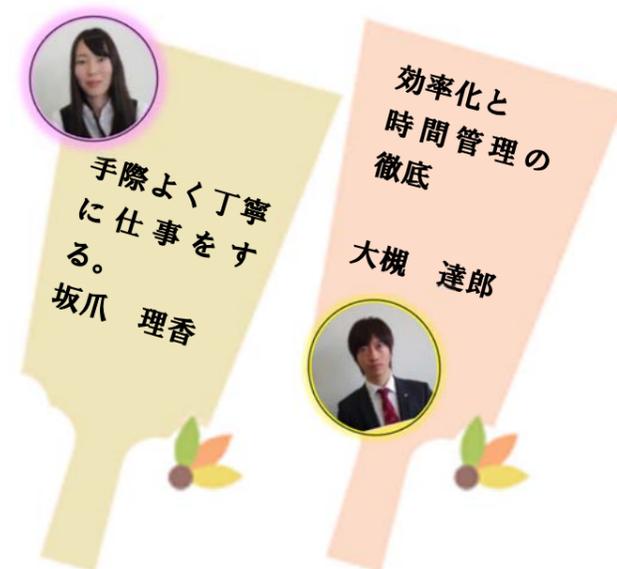
代表社員税理士 小林政氏

## ~今年最後の平成~

1989年1月8日から始まった「平成」も2019年4月30日で終わりを迎えます。

「平成」の名前の由来はふたつあり、『書経』偽古文尚書・大禹謨の「地平天成（地平かに天成る）」、さらに『史記』五帝本紀の「内平外成（内平かに外成る）」から引用されたといわれています。意味は「天地、内外ともに平和が達成される」です。

2019年の5月1日に現在の皇太子徳仁親王が即位し、新しい元号の時代が始まります。新しい元号は「国民の理想としてふさわしいよい意味」「漢字2字」「読み書きしやすい」「これまでに用いられていない」「俗用されていない」といった基準で選定されます。新しい元号は、いったいどんな由来でどんな漢字2字になるか楽しみですね。

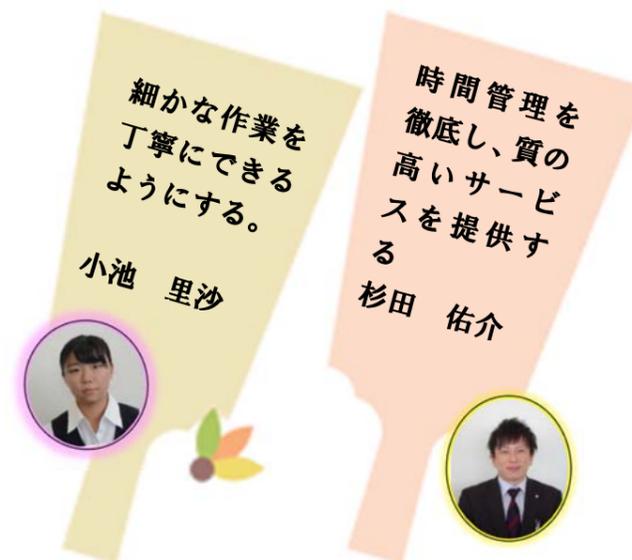


効率化と  
時間管理の  
徹底  
大槻 達郎



言われたことを理解できるように考える。

高瀬 麻美



時間管理を徹底し、質の高いサービスを提供する

杉田 佑介



余裕を持ち、丁寧な仕事を心がける。

豊田 晃一



視野を広げて行動していく

飯野 維隆





## 新年あけましておめでとうございます。



旧年中は格別のご厚情を賜り誠にありがとうございました、まずは御礼を申し上げます。今年も無事に新年を迎えられたことを顧問先の皆様や職員、各関係者の方々へ感謝申し上げます。

昨年末に景気回復がいざなぎ景気を超え、戦後2番目の長さになったことが確認されたそうです。それを裏付けるように各上場企業は過去最高収益を更新というニュースが多く流れた年でした。しかしながら、これに比例するように個人の社会保障の負担が増えています。平成15年の社会保険（協会健保及び厚生年金）の法人個人の負担率は合わせて22.67%でしたが、平成30年の負担率は29.72%と15年で約7%上昇しています。その間、消費税の増税・物価の上昇と残念ながら可処分所得は増える気配がありません。日本は超高齢化社会で年々社会保障の負担が増しており、2025年には3人に1人が高齢者となることが予測され、どの国も経験したことがない時代に突入しようとしています。

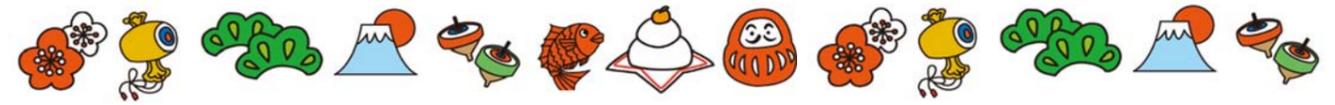
私の恩師が「無知とは知識がないことではなく、知識に浸食されているため未知のものを受け入れることができない状態。一方、知性とは知識の多さではなく未知のものを受け入れることが可能な状態である」と申しておりました。

今年で平成が終わります。これから訪れる時代の端境期という未知のものを知性で乗り越えていきたいものです。

終わりに、オリンピックの開催まであと1年となりました。皆様にとって明るい話題が尽きない1年になりますように、益々のご発展とご健康をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。いつもありがとうございます。



代表社員税理士 小林政仁



本年の社報のタイトル及び、当社の標語は“邁進”です。

“邁進”とは、“目的などに向かい突き進むこと”を意味しております。

言葉通り、皆様のお役に立てるよう、社員一同邁進していきます。

顧問先様へ適  
確なサービス  
を御提供しま  
す。  
山野 基尚



健康第一。体  
調管理に努  
めます。  
金兎 郁代



初心に立ち返  
って、仕事を  
する。  
瀧澤 基子



健康に留意  
し、時間に追  
われること  
なく余裕を  
もって行動  
する。  
須賀 保雄



クライアント  
に有意義な提  
案を行い実行  
する  
成島 憲一



緊禪一番  
名越 由美



「健康のため、少し早歩  
きに努める。」  
大川 修



何事も全力  
投球！  
澤田 和子



信頼関係を築く  
茂垣 愛



和を以て貴  
しとなす。  
田口 英雄



焦らず、慎重  
に事務処理を  
する  
及川 薫



何事にも挑  
戦する心が  
けで取り組  
む！  
荻島 邦彦



プラスアルフ  
ァのある仕事  
に仕上げる  
穴戸真理子



お客様のお役  
に立てるよう  
質の高いサー  
ビスを提供し  
ていきたいと  
思います。  
増田 彰



何事にも落ち  
着いて対処で  
きるよう努め  
る。  
緒方 雅子



時間を作る  
菊地 祥代



新しいことに  
挑む  
鈴木 美雪



視野を広げる  
村中 友理



知識の向上に  
努める  
五十嵐 舞



培った知識を基  
にお客様に対し  
て、わかりやすい  
指導をしていけ  
るよう心掛ける。  
吉田 英和

